

第16回 3×3バスケットボール大会開催要項

- 1 主 催 (公財) 天童市文化・スポーツ振興事業団 (天童市スポーツセンター)
- 2 協 力 天童市バスケットボール協会・天童市スポーツセンターチアダンス教室
- 3 協 賛 交渉中
- 4 日 時 令和7年12月7日(日)
 - (1) 受 付 8時30分
 - (2) 代表者会議 8時45分(組み合わせ抽選会)
 - (3) オープニングセレモニー(チアダンス) 9時00分
 - (4) 競技開始 9時15分
 - (5) 競技終了予定 13時30分(流れ解散)※試合が終了したコートから後片付け。
- 5 会 場 天童市スポーツセンター総合体育館(アリーナ)
- 6 競技部門 一般16チーム(1チーム3名から5名)
(女性のみのチームの得点に特別ルール採用)
- 7 参 加 料 1チーム3,000円(保険料込み)
補償額 (1)入院日額1,500円 (2)通院日額1,000円
※万が一、怪我等をされた場合には、速やかに担当までご連絡ください。
- 8 申込方法 当センターホームページもしくは、参加料を添えて総合体育館事務室までお願いします。
- 9 締 切 日 11月23日(日)まで。もしくは定員になり次第締め切る。
- 10 表 彰 各ブロック1位のチームに賞品を授与する。
- 11 ルー ル 裏面「競技規則」のとおり
- 12 競技方法
 - (1) 各ブロックごとリーグ戦として順位を決定する。その後、交流試合として同順位によるトーナメント戦を行う。
 - (2) 対戦組合せは、大会当日(受付時)の抽選会で決定する。
 - (3) 各ブロックで勝敗数が同じになった場合は、次の①～③順で勝敗を決める。
 - ①セット率(勝ちセット数÷負けセット数)
 - ②ポイント率(総得点数÷失点数)
 - ③同率チームの直接対決試合の勝者
- 13 注意事項
 - (1) ルールについて、不明な点がある場合には、代表者会議時に申し出ること。
 - (2) 練習ボールは、各チームで準備すること。
 - (3) 大会の開催中における事故は、主催者側が加入する傷害保険内での補償とする。
 - (4) 試合前には各チームでウォーミングアップを行うこと。
 - (5) ゴミは、各自で持ち帰ること。また、敷地内全面禁煙とする。
 - (6) 飲食はアリーナ2階の観客席もしくは1階ロビーで行うこと。
 - (7) 貴重品等の持ち物については、自己責任において管理すること。
 - (8) この申込書で知り得た個人情報は、当センター事業以外での使用はいたしません。
- 14 お問い合わせ 天童市スポーツセンター(電話654-6100) 担当 矢ノ目



天童市スポーツセンター杯第16回3×3バスケットボール競技規則

コート＆ボール	・ ハーフコートで行い、リングの高さは3.05mとする。 ・ ボールは3×3専用球を使用する。
チーム	・ 1チーム3～5名の登録とする。大会途中での登録メンバーの変更は認めない。 ・ 試合に出場する場合は、必ずナンバーを表示しているユニホーム（ゼッケン、ビブス）を着用（統一色でなくても可）すること。また、対戦チーム同士でユニホームが同系色になった場合は主催者側が準備したビブスをスタート時ディフェンス側チームが着用すること。
競技の進行	・ 試合の最初の攻守決定はジャンケンにて決定する。 ・ 各コートで1チーム3～4試合を行い、順位を決め、その後、交流試合を行う。 ・ 1試合を10分とする（フリースロー時はタイマーを止める）。 ・ 試合中のタイムアウトは、各チーム1回とする。（30秒間） ・ 試合開始時間になり、3分以内にメンバーが揃わない場合は不戦敗とする。 ・ 特別ルールとして、女性のためのチームの得点に対して+1点を加算する特別ルールを採用する。 ・ 同点時には、先に2点を得点したチームの勝ちとする。 ・ バスケットカウント時はもう一度オフェンスから始めることができる。 ・ 審判に認められれば選手の途中交代可能。交代のタイミングは基本的にファウル、バイオレーション、得点が入った時、怪我の場合などに審判の判断に従って行うこと。（スポーツセンター杯特別ルール） ・ 審判について、各試合終了したそれぞれのチームから1名ずつ（審判・副審）、TOは割り当てられたチームより2名程度で行うこととする。 ・ 試合間の時間は、5分間とする。
攻守の切り替え	・ ファウル、バイオレーションの時、最初のスタートの時はスタートラインに戻り、審判よりボールを渡された時点から(再)開始とする。その際必ず両足をスタートライン内側から行うこと。それ以外はバイオレーションと見なす。 ・ 試合中チームファウルが<u>6回</u>に達するまではフリースローは無く、スタートラインから再スタートとする。 ・ アウトオブバウンズは、スタートラインからの再スタートとする。また、オフェンスリバウンドを取った際は、そのまま攻撃を続行できる。 ・ 3秒ルールは有効とし、24秒ルールは<u>14秒</u>へと短縮する。なお、5秒ルールは有効とする。 ・ ヘルドボールのときは、守備側のチームだった方のボールとなる。
得点	・ 得点は通常（ツーポイントラインの内側）1点、ツーポイントラインの外側は2点、フリースロー1点とする。 ・ 各ブロックで2チーム以上の勝敗数が同じになった場合には、次の方法で順位を決定する。 ①ポイント率で決定する。（総得点数÷失点数） ②ポイント率も同率の場合は、同率チームの直接対決の試合で勝ったチームが勝者となる。
ファウル	・ ファウル等は2025日本バスケットボール競技規則（日本バスケットボール協会発行）に準じて行う。 ・ チームファウルは<u>7回目ファウルでツースロー</u>を行う。それ以降はファウルの都度ツースローを行う。 ・ パーソナルファウルは制限なし。 ・ 試合中、スタート付近の防球ネットにボールもしくは身体が触れた場合、バイオレーションとする。 ・ ファウル及びバイオレーションなどは審判の判断に従うこと。
その他注意事項	・ 事故防止のため競技中は腕時計やアクセサリ類ははずすこと。また、コート上では必ずバスケットボールシューズを着用すること。 ・ 貴重品等の持ち物については、自己責任において管理すること。 ・ 当スポーツセンターは、施設内全面禁煙のため、敷地外にて喫煙すること。また、飲食はアリーナ2階の観客席もしくは1階ロビーで行うこと。 ・ 水分補給（ペットボトル使用）以外は観客席で行うこと。また、ガムを噛みながらのプレーは禁止とする。